

喜界島はどんな島？

弊社は25年前より喜界島が「オーガニックアイランド」になるにふさわしい島と思い応援しています

奄美諸島

粗糖



黒糖



ゴマ



喜界島は鹿児島県奄美群島のひとつで周囲約50kmの小さな島です。隆起サンゴ礁の島で、毎年数ミリずつ島は隆起しています。サンゴ礁が作り出したアルカリ土壌、その土で育ったサトウキビの味は、誰もが絶賛する味でこの味を知ると他の黒糖が食べられないくらい最高の味です。ミネラルが豊富なので精製糖の代わりにお勧めです。

島民の命を守る地下ダム

「地下ダム」の水を守るため
農薬は使わない
島民が増えてます

雨の少ない喜界島では、飲料水をはじめ作物を育てる「水」は命の次に大切なものです。その雨水を守るために島民達は島の地下に命を守るための「地下ダム」を作りました。その水を農薬などで汚さないように「NPO法人オーガニックアイランド喜界島」が生まれました。

粗糖は製菓製パンや各料理にお使いいただいておりますが「切れのある味」と評判です。島民はこの美味しさを「味醂要らず」と言ってます。

粗糖

特別限定販売

国産初

国産有機黒みつ



貴重な原料に
付き本数限定品

有機黒みつ
180ml
1600円
賞味期間3年



詳細については弊社営業まで

だから農産物から農薬は検出されないのですね

黒糖



←有機さとうきび畑

NPO オーガニックアイランド喜界島

おばあさん
この黒糖は
和三盆の
味ですね！



★和三盆 (わさんぼん)
和三盆は主に高級和菓子に使用される砂糖で、細やかな粒子と口溶けの良さが特徴。

ゴマ



←ゴマの花



99.9%輸入
国産のゴマは
0.1%以下

喜界島のゴマを、手作業で手間と愛情をかけていますので、その香りの良さは天下一品との評価です。

子供達が安心して暮らせる地球に！

携帯できるマイストロー

まずは貴方が
出来る取り組み



環境にやさしい
『マイストロー』
＜色＞
白・黒・橙
青・桃・緑
2本入り（ブラシ付き）
630円

- 中身が見えるクリアタイプ
- 角なしの飲み口
- 抗菌加工・洗浄ブラシ付属
- 柔らかく丈夫・無味無臭
- 耐熱耐冷のシリコーン製
- 曲げても元に戻ります

大企業がプラスチック削減に向けて決断

- 各社の取り組み（プラ製ストロー廃止）
- すかいらーく系列レストラン：2020年末までに廃止
- スターバックス：2020年までに廃止
- マクドナルド：順次紙ストローで2035年までに廃止
- 米ディズニー：2019年末までに夢の国でプラストロー・プラマドラーを廃止
- イケア：2030年までにレストランでのプラスチック製品7種類を廃止
- ボルボ：オフィス、社員食堂、イベントでの使い捨てプラ製品の使用中止
- セブンイレブン：おにぎり包材植物由来のバイオマスプラスチックを配合した素材を導入



弊社取扱いのラブチョコ社の
ローチョコは「生分解性パッケージ使用」



チョコレートを包んでいる
ビニール素材は、2ヶ月間
土に埋めて置くと自然に戻り
ます！「Compostable」



最高級

「ぼらのい姿焼」

ぼら海苔は海苔の旨み成分や
ミネラル、ビタミンなどの流出、
破壊が少ないのが特徴です。

ラーメン
うどん・そば
にトッピング



摘みたての生のりを原藻
のまま焼き上げました。

- お茶漬け・おつまみ
- かき揚げ/天ぷら
- 味噌汁や冷奴に



日本海産

価格：500円 内容量：20g
賞味期間：6ヶ月 入数：30



夏の
和菓子

鹿児島産本葛入り

葛もち



黒蜜付き

鹿児島県は葛の生産
が日本一です。
大隅半島の天然葛を
使用しじっくり練り
上げた葛もちです。



ヨーグルトやアイスクリームな
どと一緒に洋風デザートとして、
アレンジが楽しい純粋な葛もち
です。

共通 黒蜜付き 賞味期間：4ヶ月 入数：24
内容量 80g×3個

商品名	価格	JAN
葛もち 3個入	500円	4993959012209
葛もち 小豆 3個入	500円	4993959201313

● 夏季休業期間のお知らせ ●

休業期間：2019年8月10日（土）～18日（日）まで
例年どおり混雑が予想されますので、お早目にご注文をお願いします。

子供に安心して使える
国産原料・無添加ダシパック！
やさしいママのだしパック

「かつおふし(鹿児島県産)」と
「こんぶ(北海道産)」のみ使用

やさしいママのだしパック
価格：600円 入数：30
内容量：8g×8個
賞味期間：1年
JAN：4522528230128



バックヤードから

プラスチックごみによる海洋汚染問題については、世界的に「脱プラスチックストロー」の話題が先行していますが、先日カップ麺大手の日清食品が、数年後ごとに麺容器を「生分解性プラスチック」にすることを発表しました。食品包装の素材についても企業の姿勢が問われる時代に入ってきました。風と光が考えるオーガニックの言葉の意味の中にある「環境を健全に保つ循環社会」に繋がる波と感じています。オーガニックなどを通じて、まずは自分達の周りの環境から改善することが大切だと感じました。